

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第2部門第4区分
 【発行日】令和4年12月7日(2022.12.7)

【公開番号】特開2021-84306(P2021-84306A)
 【公開日】令和3年6月3日(2021.6.3)
 【年通号数】公開・登録公報2021-025
 【出願番号】特願2019-214508(P2019-214508)
 【国際特許分類】

B 4 1 J 29/38(2006.01)

B 4 1 J 29/42(2006.01)

G 0 3 G 21/00(2006.01)

H 0 4 N 1/00(2006.01)

10

【F I】

B 4 1 J 29/38 2 0 3

B 4 1 J 29/42 F

G 0 3 G 21/00 3 8 6

H 0 4 N 1/00 3 5 0

【手続補正書】

20

【提出日】令和4年11月28日(2022.11.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

画像処理装置であって、

処理の実行を受け付けるための複数のボタンを含む画面を表示する表示手段と、

前記画面における前記複数のボタンの並び順を変更する変更手段と、

を有し、

前記変更手段は、前記画像処理装置が処理対象とするデータがユーザに紐付いている状態である場合、前記複数のボタンの並び順を変更し、前記画像処理装置が処理対象とするデータがユーザに紐付いていない状態である場合、前記複数のボタンの並び順を変更しない制御を実行する、

30

ことを特徴とする画像処理装置。

【請求項2】

前記画像処理装置が処理対象とするデータを記憶する記憶手段をさらに有し、

前記記憶手段で記憶された、前記画像処理装置が処理対象とするデータがユーザに紐付いている状態である場合、当該状態に関連する処理を実行するボタンの並び順を変更し、前記記憶手段で記憶された、前記画像処理装置が処理対象とするデータがユーザに紐付いていない状態である場合、当該状態に関連する処理を実行するボタンの並び順を変更しない制御を実行する、

40

ことを特徴とする請求項1に記載の画像処理装置。

【請求項3】

前記画像処理装置のユーザ認証の設定が有効に設定されている場合、前記画像処理装置が処理対象とするデータがユーザに紐付くことを特徴とする請求項1又は2に記載の画像処理装置。

【請求項4】

50

前記画像処理装置のユーザ認証の設定が無効に設定されている場合、前記画像処理装置が処理対象とするデータがユーザに紐付かないことを特徴とする請求項 1 から 3 のいずれか一項に記載の画像処理装置。

【請求項 5】

前記画像処理装置は、ログインしたユーザに紐付くデータを前記記憶手段が記憶している状態である場合、当該データに対する処理を実行するボタンの並び順を変更することを特徴とする請求項 2 に記載の画像処理装置。

【請求項 6】

前記画像処理装置は、

前記画像処理装置が使用中で有るか否かの判定手段をさらに有し、

前記判定手段で使用中でないと判定された場合は、前記記憶手段で記憶されたデータがユーザに紐付いていない状態であっても当該状態に関連する処理を実行するボタンの並び順を変更することを特徴とする請求項 1 から 5 のいずれか一項に記載の画像処理装置。

【請求項 7】

前記画像処理装置の状態とは、前記画像処理装置の原稿置き場に原稿が載置された状態を含むことを特徴とする請求項 1 から 6 のいずれか一項に記載の画像処理装置。

【請求項 8】

前記処理対象とするデータは外部装置から送信されたデータであることを特徴とする請求項 1 から 7 のいずれか一項に記載の画像処理装置。

【請求項 9】

前記処理対象とするデータは印刷データであることを特徴とする請求項 1 から 8 のいずれか一項に記載の画像処理装置。

【請求項 10】

前記変更手段は前記データに対する処理を実行するボタンを前記メニュー画面の上位に並べ替えることを特徴とする請求項 1 から 9 のいずれか一項に記載の画像処理装置。

【請求項 11】

前記複数のボタンは、前記画像処理装置のメニュー画面に表示されることを特徴とする請求項 1 から 10 のいずれか一項に記載の画像処理装置。

【請求項 12】

画像処理装置の制御方法であって、

処理の実行を受け付けるための複数のボタンを含む画面を表示する表示ステップと、

前記画面における前記複数のボタンの並び順を変更する変更ステップと、

を有し、

前記変更ステップは、前記画像処理装置が処理対象とするデータがユーザに紐付いている状態である場合、前記複数のボタンの並び順を変更し、前記画像処理装置が処理対象とするデータがユーザに紐付いていない状態である場合、前記複数のボタンの並び順を変更しない制御を実行する、

ことを特徴とする制御方法。

【請求項 13】

請求項 1 から請求項 11 に記載の画像処理装置の各手段としてコンピュータを機能させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

画像処理装置であって、処理の実行を受け付けるための複数のボタンを含む画面を表示する表示手段と、前記画面における前記複数のボタンの並び順を変更する変更手段と、を有し、前記変更手段は、前記画像処理装置が処理対象とするデータがユーザに紐付いてい

10

20

30

40

50

る状態である場合、前記複数のボタンの並び順を変更し、前記画像処理装置が処理対象とするデータがユーザに紐付いていない状態である場合、前記複数のボタンの並び順を変更しない制御を実行する、ことを特徴とする画像処理装置。

10

20

30

40

50